

・杉並区立中瀬中学校 学校運営協議会だより【令和5年6月】・

中瀬中学校 学校運営協議会

会長 唐澤 弘子

・ 令和5年6月26日学校運営協議会の概要 ・

1. 主要行事を含め、新年度の充実した5～6月の様子や予定などを伺い意見交換をしました。

- ① 修学旅行(6/3～5) 第一日目は大雨で午前中新幹線運休、京都到着は夕方でした。その後はほぼ計画通り、古典芸能も十分に堪能できたようで、或る意味で3年生には記憶に残る得難い体験になったようです。早朝の連絡には(少し行き違いも有ったようですが)学びポケットが有効でした。
- ② 中瀬検定(6/10)・道徳授業地区公開講座(6/21)・音楽鑑賞教室(6/23 杉並公会堂 2年生がオーケストラを楽しむ)なども順調に終了。折角の道徳公開講座は平日開催だったこともあり外部参加者が少なく、今後はより多くの地区住民に参加頂く方策を検討するとのこと。
- ③ 「中瀬の歴史振り返り」(6/29 70周年のものに生徒会が追加して制作 3年生が1年生に説明)・ボランティア活動(下井草子ども夏祭り レスキュー隊 桃五小盆踊りなど)・SDGsについてのグループワーク、1回目(7/7)はこれまでの取り組みを3年生が1年生に説明。ユニクロのリサイクル活動への参加を生徒会が提案・土曜授業(7/8 卒業生のお話を聞く会 社会労務士講座 修学旅行発表会 PTA 主催高校説明会)・校内研修会(特別支援に特化した研修予定)など夏休み前に様々な重要行事が予定されており最も充実した時期になります。

2. 新校舎工事は予定通り進んでいます。

仮設校舎による授業や諸行事・狭い校庭残存部分での運動や部活・近隣学校の協力を頂いての部活・仮設校舎の脆弱性や細かい不具合・・・生徒はハンディのある環境の中での活発な学校生活ですが、中学生が本来享受すべき生活とは程遠い・・・と考えせざるを得ません。

学校はこの点を十分承知し、出来る限りの配慮とマイナスの影響減少に努力しているようです。長丁場です。きめ細かい配慮と必要な設備の手直しなども期待したいと思います

3. 先生方を対象に「アウトリーチ型プログラム」が進められる計画です。(詳細省略)

【補足】都教育委員会が先生方への心理面のサポート活動として打ち出している教育プログラム。

臨床心理士が学校を訪問、教員と面談しメンタル不調を予防「早期自覚、早期対処」を目的とした支援事業。(アウトリーチとは、「外に手を伸ばす」の意)

以上

【運営協議会予定】

- 次回 ・ 7月10日(月) 14:30～ (16:00～生徒会役員との懇談交流会予定)  
・ 9月25日(月) ・ 10月16日(月) 15:00～  
・ 12月18日(月) 14:30～ (16:00～生徒会役員との懇談交流会予定)  
・ 令和6年 2月19日(月)・3月18日(月) いずれも 15:00～

尚、学校給食運営協議会(9/13)にはCSより唐澤会長が参加予定

(CS広報 月刊版)